

蜂起への道

「一面より続く」

蜂起への道は、一面より続く。これは、世界の革命情勢を分析し、蜂起への道を示している。蜂起への道は、一面より続く。これは、世界の革命情勢を分析し、蜂起への道を示している。蜂起への道は、一面より続く。これは、世界の革命情勢を分析し、蜂起への道を示している。

（一）世界の革命情勢の分析

（二）蜂起への道

（三）蜂起への道

（四）蜂起への道

（五）蜂起への道

（六）蜂起への道

（七）蜂起への道

（八）蜂起への道

（九）蜂起への道

（十）蜂起への道

侵略・反革命を目指す日帝独占 体の強蓄積が招く非和解的階級 対立を帝軍解体、先武闘へ

（一）日帝独占の強蓄積

（二）非和解的階級対立の激化

（三）帝軍解体の必要性

（四）先武闘への道

（五）蜂起への道

（六）蜂起への道

（七）蜂起への道

（八）蜂起への道

（九）蜂起への道

（十）蜂起への道

「被告」が意見陳述 強制収容所 アヤメ病院 実態暴露

強制収容所アヤメ病院の実態を暴露する。被告が意見陳述を行った。強制収容所アヤメ病院の実態を暴露する。被告が意見陳述を行った。

現下の階級情勢に さざぎ 鮮烈に指針提示

九段会館

（一）階級情勢の分析

（二）鮮烈な指針提示

（三）階級情勢の分析

（四）鮮烈な指針提示

（五）階級情勢の分析

（六）鮮烈な指針提示

（七）階級情勢の分析

（八）鮮烈な指針提示

（九）階級情勢の分析

（十）鮮烈な指針提示

首都に全国から一八〇名集め 法制審へ怒りのデモ

（一）首都に全国から一八〇名集め

（二）法制審へ怒りのデモ

（三）首都に全国から一八〇名集め

（四）法制審へ怒りのデモ

（五）首都に全国から一八〇名集め

（六）法制審へ怒りのデモ

（七）首都に全国から一八〇名集め

（八）法制審へ怒りのデモ

（九）首都に全国から一八〇名集め

（十）法制審へ怒りのデモ



7-6 法制審前集会初演入演する（検町公園にて）

読者からの手紙

（一）読者からの手紙

（二）読者からの手紙

（三）読者からの手紙

（四）読者からの手紙

（五）読者からの手紙

（六）読者からの手紙

（七）読者からの手紙

（八）読者からの手紙

（九）読者からの手紙

（十）読者からの手紙

鉄の戦線 No.4

定価 500円

絶賛発売中

主要内容

- I 党・軍の政治組織総括と方針
 - 党軍組織の総括と方針
 - 先武闘の要する展開のために
 - 国際国内階級情勢と任務および他党派批判
- II 蜂起へむいた運動論と組織論
 - 労働戦線
 - 学生戦線
 - 保安処分戦線
 - 軍軍行動
- III 共産主義思想で党を武装せよ
 - スターリン主義と日本型反共主義の解体
 - 中国共産党に対する我々の基本的態度
 - 国際主義と民族問題

全国書店、蜂起社にて取り扱います

鉄の戦線 3号

全国書店で好評発売中 400円 (〒65円)

主要内容

- 一 我々の政治主張
 - ☆非法党の体系的綱領下、今秋開争に先遣武装闘争の火柱
 - ☆世界アロ独と中開外交
 - ☆一党の軍事戦略と軍紀
 - ☆攻撃の軍事戦略とは何か
 - ☆共産主義を鉄の五大規律に打ち込み共産主義を破壊せよ
- 一 攻撃的非法党の組織体系
 - ☆帝國主義の侵略反革命勢力と対決する蜂起、戦争派軍行動委員会を建設せよ
 - ☆山下、關土、破防法理と闘争を武装闘争の陣型として構築せよ
 - ☆青樹、葉雄
- 一 革命論
 - 一 我々の革命論の到達点
 - 一 蜂起を組織する単一党への道
 - 一 夏期合宿レポート
 - 一 唯物史観と「資本論」帝國主義論
 - 一 夏期合宿レポート
 - 一 西部地区合宿レポート
 - 一 北部地区合宿レポート
 - 一 南部地区合宿レポート
 - 一 須藤一鉄
- 一 黒田体系の根底的解体
 - 一 黒田理論体系は如何に解体すべきか
 - 一 行為的現在における場所的立場批判
 - 一 西田哲学を批判する党の實踐的根拠とは何か
 - 一 黒田三段階論批判

鉄の戦線編集委員会